

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 708

政策体系	13	事業分類	施設管理費	所管部局	教育委員会 社会教育課
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 5. 社会教 - 2. 公民館 現年		
事業名	施設管理運営費				
細事業名	八木公民館運営費				
評価表作成者				教育委員会 社会教育課	麻田 和美

1. 事業の概要

生涯学習推進事業、各種講座開講、各サークルに場所の提供

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

生涯にわたって、自ら学び、自己を高め、さらに学んだ成果を社会で活かす生涯学習社会を目指す。

② 事業を実施する必要性

生涯学習社会を目指すためには、その核となる施設の充実が必要である。住民が主体的に学ぶためには、公民館の果たす役割は大きい。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	6,096	4,681	3,749	4,174	4,336	4,400	4,400
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳								
使用料・手数料等	千円	479	487	673	728	675	670	670
国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	千円	5,617	4,194	3,076	3,446	3,661	3,730	3,730
職員等の従事人員	人/年	—	1.71	0.71	1.72			
人件費	千円	—	4,516	2,902	4,855			
事業費総額	千円	—	9,197	6,650	9,028			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

需用費	2,897,695円
施設保守管理費	1,176,864円

5. 事業結果の概要

八木公民館	
利用件数（年間）	
・和室1・2	301件
・学習室1	63件
・学習室2	158件
・集会室1・2	191件
・集会室3	100件
・料理室	53件
・大集会室	165件

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

築30年以上が経過し、設備の老朽化により施設修繕等に協議を重ねてきた結果、一定の施設設備整備はできている。しかしながら、市の避難所にも指定されているため、耐震診断等の対応が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

築30年経過で全ての設備の老朽化により常に協議を重ねた。
施設の設定面が一定出来たこと。
財政難のため、耐震診断が行われていない。市の避難所にも指定されているため、早急に改善すべき。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
築30年経過で全ての設備の老朽化により常に協議を重ねた。
- ②当該事業のアピール事項
施設の設定面が一定出来たこと。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
財政難のため、耐震診断が行われていない。市の避難所にも指定されているため、早急に改善すべき。